

2025年12月18日(木)に、第11回小規模交流勉強会を開催いたしました。

2025年12月18日(木)に、第11回小規模交流勉強会を開催しました。今回は「フェムテック ～今こそフェムケアを学ぼう」をテーマに、世界を動かす100人の女性に選ばれた当社団の法人正会員森田敦子さん(㈱サンルイ・インターナショナル 代表取締役)をプレゼンターとしてお招きし、8名の会員の皆様の参加を得て「交流と学び」の有意義な時間を過ごしました。

ご案内の通り、2021年初めてフェムケアについて、政府「骨太の方針」で明記されてから、フェムテックの推進が近年急速に注目されていることから、個人や企業経営の視点から課題について学ぼうと企画したものです。



【森田氏】

冒頭、森田さんから日本では馴染みの薄い「性科学」の解説で、その起源はかの著名な芸術家レオナルド・ダヴィンチの性交解剖図まで遡る歴史ある学問との紹介。現代社会において欧州では性教育がしっかり社会に根付いているという話がありました。続いて、胎児・小児期から思春期を経て、妊娠・出産・育児の成熟期から更年期、そして老年期というライフステージで発生する女性特有の健康問題について改めて参加者全員が勉強になりました。



【勉強会風景】

世の中にあるセミナーや勉強会では絶対に聴けないような具体的な話に及び、女性の問題だと背を向けずに男性も正しく理解していくことの重要性を説かれました。特に、3つの欲(食、睡眠、性)のバランスを保つことが元気に長生きできる秘訣であるとのキーワードが強く印象に残りました。

会員一人一人から、経営の立場、夫婦の立場、親子の立場、女性の立場からの様々な問いかけがなされました。女性と一緒に働く職場の視点やプライベートな視点の具体的な質問に対しても丁寧に答えられ、森田さんと密度の濃い熱い意見交換が実現しました。専務理事の司会役は、いつの間にか理事長が取って代わり、質疑・意見交換の輪の中心にいて勉強会は大いに盛り上がり、最後の記念撮影は21時の鐘を迎えておりました。



【森田氏と斉藤氏】

小規模交流勉強会は、社団独自の会員の新しい交流と学びの場として進めている活動です。今回初めて採り上げた「フェムテック」については、会員の皆様にとって益々関心の深いテーマとなることでしょう。引き続き、会員皆様のご希望を伺い勉強会企画を進めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます(永峯記)。



【記念写真】